

一般社団法人ジャパンフットボールカラース

COLORS SHIGA U-15 チーム紹介



“技術とセンスで勝利を目指す”

誰よりも上手になりたい、サッカーへの高い志を持つ選手

共に夢を追い掛ける仲間を募集しています。

技術とセンスで勝利を目指す！

～育成年代にとって理想的なゲームの追求～
ゲームを支配し、ボールを動かし、相手を喰いつかせる。
相手に恐れず、技術とセンスで局面を打開する。
連動したコンビネーションにイマジネーションでゴールを狙う！
折れない心、走る意欲に満ち溢れた攻撃的な守備形成。
それこそが、聖泉 J F C から受け継いだカラーススタイル！

クラブ名「COLORS」とは...
十人十色、100人いれば100通りの魅力があり、
その魅力の追求こそ選手の宝、
武器になるという想いを込めたものである。



ジャパンフットボールカラースは、

プロサッカー選手を目指すジュニアユース（中学生対象）、ジュニアチーム（小学生対象）、技術向上を目的としたサッカースクール（小学生対象）を3つの柱として活動しています。

・COLORS SHIGA U-15（中学生）



・PREDU SHIGA U-12（小学生）

・JFC・Hattrick スクール（小学生）

～将来のプロサッカー選手育成を目指して～

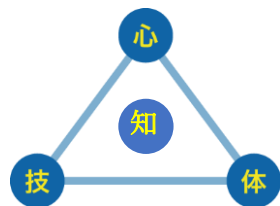
アスリートに必要なとされる三要素

「心・技・体・知」

これらを高めていくために、様々な方向からアプローチしています。

① 内容と結果の両立

～中学年代の勝利とは～



「個」の育成をメインテーマに掲げ指導に取り組んでいます。自在にボールを扱うことのできる技術の向上を追求し、日々のトレーニングに励んでいます。技術を全面に出して戦うことが、中学年代の勝利に繋がると考えており、「見ていて楽しいサッカー」で観衆を沸かせ、「やっていて楽しいサッカー」で成長を実感し、内容と結果の両立を目指しています。

2017年 高円宮杯滋賀県大会では、クラブ史上初の準優勝という成果を挙げる事ができました。



② 魅力ある選手の育成

～将来、輝く選手を目指して～

COLORS では、選手の個性を大切に、長所を伸ばし武器を磨くことで個性豊かな選手となり、それが将来の自分の宝になるという思いで指導に当たっています。チームからは滋賀県や地域を代表する選手を輩出しています。

また魅力をもった選手が切磋琢磨して高いレベルでの技術を磨いています。卒業後、今年の高校サッカー選手権大会滋賀予選の決勝戦に出場し、活躍してくれているOB選手や、県外の舞台でとことんサッカーと向き合って頑張っている選手、皆が次のステージでも活躍しています。

◆ 近年の主な進路先及び交流校

○ 県内

近江高校、綾羽高校、比叡山高校、立命館守山高校、滋賀学園

野洲高校、草津東高校、膳所高校、守山高校、守山北高校、彦根工業高校 他

○ 県外

静岡学園（静岡県）、興国高校（大阪府）、大手前高松高校（香川県）、大垣

日本大学高校（岐阜県）、高川学園（山口県）、丸山高校（福井県）、寒川高

校（香川県）、久御山高校（京都府）、履正社高校（大阪府）、大阪桐蔭高校

（大阪府）、倉敷高校（岡山県）、浜松開成館高校（静岡県）他

～活躍する卒業生～



近藤 優太（11期生）

【興国高校二年生】



高山 優（11期生）

【静岡学園二年生】



山本 望夢（12期生）

【大手前高松高校一年生】



久保川 輝（10期生）

【野洲高校三年生】



鹿間 宇翔（10期生）

【膳所高校三年生】



野田 陽大（10期生）

【比叡山高校三年生】

多方面からのアプローチ

・学習塾

中学生になり、好きなサッカーの時間を確保するためには、学業も大切な要因となります。学校でのテストが悪く、勉強のため活動時間を奪われてしまうケースも多々あります。学習塾では、サッカーの活動を中心に学習塾の開校日程をスケジュールしています。文武不岐学習塾。「心・技・体・知」を鍛えて世界で活躍する人作りを目指しています。

・フィジカル測定

3ヶ月毎にフィジカル測定を行なっています。自分の能力を数値化することにより自分の成長を感じやすくなり、それが練習意欲にも繋がります。「数値で自分を知り、トレーニングで向上を目指す」
高いアスリート能力を身につけ、より技術を光らせることを目指します。

・ストレッチ、テーピング講座

トレーナーによるテーピング講座も行なっています。
怪我のしやすい足首の捻挫と膝のテーピング方法を中心に学びます。また、怪我予防のためのストレッチ方法も同時に勉強します。



・栄養講座

スポーツ選手に限らず、栄養のバランスは体にとって生涯大切なことです。特に成長期のスポーツ選手は、身体の発育、発達と共に、パフォーマンスの向上やコンディショニングの維持も求められます。その為に必要な食への関心を持ち、正しい知識をもとに「いつ」「どこで」「何を」食べるのかという身体作りとサッカー競技に生かす食生活を身につけます。食のスキルを高め、実践・継続できる自立した選手の育成を目的に行なっています。

・身体づくり強化講座

身体の仕組みと動き、心と身体の繋がりを、足、下腿、体幹、肩、上肢へと繋げていく強化講座です。個が持つ動きの能力を最大限に近づけ、繋がりを持たせることが、スポーツ選手にとってのケア・トレーニングになると考えています。

・個別サポート

じっくり個々と向き合うことで、本人しかわからない感覚を生み出し、動きに繋げていくことが目的です。身体づくり強化講座ともリンクされ、より自分に何が必要なのかという軸ができるサポートとなっております。

